

## 児童質問紙の結果から

児童質問紙では、児童の学習の様子や生活の習慣などの様子について、北栄小学校の様子と全国を比べて記載しています。

	質問項目	北栄小学校
安心	・先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	下回る
	・友達関係に満足していますか	下回る
	・自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	上回る
	・困りごとや不安がある時に、学校にいる大人に相談できる	下回る
自己・規範	・自分にはよいところがあると思う	大きく上回る
	・将来の夢や目標をもっている。	上回る
	・人の役に立つ人間になりたいと思う	上回る
	・人が困っているときは、進んで助けている。	上回る
	・いじめはどんな理由でもいけない	上回る
生活習慣	・授業以外に、普段 1 日あたり 1 時間以上勉強する。	大きく下回る
	・休日 1 日あたり 1 時間以上勉強する。	大きく下回る
	・平日 1 日あたり 1 時間以上ゲームをする。	下回る
	・平日 1 日あたり 1 時間以上 SNS や動画を見ている。	下回る
	・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。(持っていない含む)	下回る
学習意欲・理解	・算数の勉強が好き。	大きく下回る
	・算数の授業の内容はよくわかる。	大きく下回る
	・国語の勉強は好きですか。	上回る
	・国語の授業内容はよくわかりますか。	下回る
	・理科の勉強が好き。	上回る
	・外国語の勉強が好き。	大きく上回る
	・外国語の授業内容はよくわかりますか。	大きく上回る

### ◎児童質問紙を通して

北栄小学校の児童の傾向として、規範意識や自己有用感が全国平均より高いです。学力の高さはこういった意識や心理面の安定も要因の一つと考えられます。ただ、安心の項目が低めに出ていますので、安心して学校生活を送れるよう、友達や大人との関係性を改善していくよう意識した取り組みをしていきます。

生活習慣については、平日、休日ともに全国平均と比べ大幅に低い傾向があります。また、ゲームに費やす時間も多い傾向にあります。中学、高校と進むにつれ学習も難しくなり、家庭の時間をこれまで以上に確保する必要が出てきます。小学生のうちから、学習を習慣化し子どもたちがスムーズに中学に接続できるよう、ゲームの時間を減らして時間を確保する習慣を身に付けていく必要があります。小学校での家庭学習の時間の目安としては学年×10分となっています。

今回の児童質問紙では、子どもたちが自分のよいところを自覚し、前向きに過ごしている様子がわかる結果となっています。今後も子どもたちのよりよい成長につなげられるよう、ご家庭と協力し全教職員で一丸となって支えていきます。